

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2007年5月31日(当初設定日)から無期限です。	
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。	
主要投資対象	当ファンド	ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・マザーファンド受益証券
	マザーファンド	世界のメジャー・プレイヤー企業の株式
運用方法	<p>①マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として世界のメジャー・プレイヤー企業*の株式に投資します。 ※メジャー・プレイヤー企業とは、世界的にブランド名が知られているうえに、強力なマーケティング・販売網を構築していることにより高い競争優位性を持つ企業を指します。</p> <p>②実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。ただし、為替ヘッジが必要と判断した場合は為替ヘッジを行うことがあります。</p>	
主な投資制限	当ファンド	<p>①株式への実質投資割合には制限を設けません。ただし、未上場株式および未登録株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。</p> <p>②同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。</p> <p>③外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。</p>
	マザーファンド	<p>①株式への投資割合には制限を設けません。ただし、未上場株式および未登録株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。</p> <p>②同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。</p> <p>③外貨建資産への投資割合には制限を設けません。</p>
分配方針	<p>毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。</p> <p>②収益分配金額は、基準価額の水準および市況動向等を勘案して委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。</p> <p>③留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。</p>	



PICTET

ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・ファンド (3ヵ月決算型)

運用報告書(全体版)

第51期(決算日：2020年1月10日)

第52期(決算日：2020年4月10日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、「ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・ファンド(3ヵ月決算型)」は、2020年4月10日に第52期の決算を行いましたので、第51期から第52期までの運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

ピクテ投信投資顧問株式会社

東京都千代田区丸の内2-2-1

お問い合わせ窓口

投資信託営業部

電話番号 03-3212-1805

受付時間：委託者の営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページ：www.pictet.co.jp

■最近5作成期の運用実績

決算期		基準価額			参考指数		株式 組入比率	純資産 総額
		(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率		期中 騰落率		
第22作成期	43期(2018年1月10日)	円 12,473	円 200	% 6.7		% 7.5	% 98.4	百万円 5,615
	44期(2018年4月10日)	11,600	0	△ 7.0	14,067	△ 9.0	97.2	5,145
第23作成期	45期(2018年7月10日)	12,098	200	6.0	15,224	8.2	98.9	5,223
	46期(2018年10月10日)	12,379	50	2.7	15,619	2.6	98.7	5,181
第24作成期	47期(2019年1月10日)	10,815	50	△12.2	13,686	△12.4	97.3	4,470
	48期(2019年4月10日)	12,361	50	14.8	15,540	13.5	97.3	4,986
第25作成期	49期(2019年7月10日)	12,318	50	0.1	15,688	0.9	98.0	4,839
	50期(2019年10月10日)	11,880	50	△ 3.1	15,126	△ 3.6	98.5	4,525
第26作成期	51期(2020年1月10日)	13,616	50	15.0	17,244	14.0	98.9	4,964
	52期(2020年4月10日)	11,091	50	△18.2	14,224	△17.5	97.5	3,932

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は、実質比率を記載しています。

(注3) 参考指数は、MSCI世界株価指数(税引後配当込み)を委託者が円換算し、設定日(2007年5月31日)を10,000として指数化したものです。

■当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		参考指数		株式 組入比率
			騰落率		騰落率	
第51期	(期首)2019年10月10日	円 11,880	% -		% -	% 98.5
	10月末	12,634	6.3	15,126	6.2	99.2
	11月末	13,072	10.0	16,652	10.1	98.3
	12月末	13,559	14.1	17,125	13.2	98.1
	(期末)2020年1月10日	13,666	15.0	17,244	14.0	98.9
第52期	(期首)2020年1月10日	13,616	-	17,244	-	98.9
	1月末	13,456	△ 1.2	17,113	△ 0.8	97.9
	2月末	12,426	△ 8.7	15,785	△ 8.5	100.0
	3月末	10,634	△21.9	13,523	△21.6	97.4
	(期末)2020年4月10日	11,141	△18.2	14,224	△17.5	97.5

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は各期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は、実質比率を記載しています。

(注3) 参考指数は、MSCI世界株価指数(税引後配当込み)を委託者が円換算し、設定日(2007年5月31日)を10,000として指数化したものです。

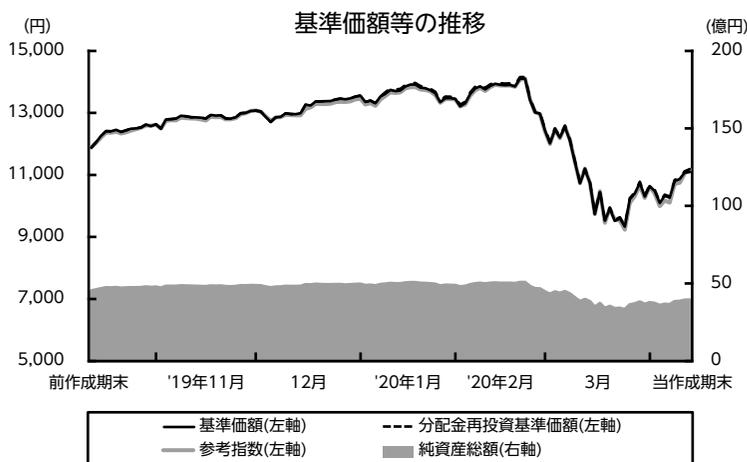
MSCI世界株価指数は、MSCI Inc.が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

■当作成期中の運用状況と今後の運用方針（2019年10月11日から2020年4月10日まで）

1. 基準価額等の推移

当作成期の分配金再投資基準価額*は、5.9%の下落となりました。

*「分配金再投資基準価額」は、購入時手数料等を考慮せず、税引前分配金を再投資した場合の評価額を表します。以下同じ。



○基準価額の high・安値

決算期	期首	期中高値	期中安値	期末
第51期	19/10/10	20/1/10	19/10/11	20/1/10
	11,880円	13,666円	12,058円	13,666円
第52期	20/1/10	20/2/20	20/3/24	20/4/10
	13,616円	14,108円	9,335円	11,141円

(注) 各期末の基準価額は分配金込みです。

*参考指数は前作成期末の基準価額に合わせて指数化しています。

◇主な変動要因

- 下落↓ ・実質的に組入れている株式の価格が下落したこと
 上昇↑ ・円に対して米ドルなどが上昇したこと

2. 投資環境

- 世界の株式市場は、前作成期末から12月にかけては、米中が貿易協議について第一段階の合意に至るとの期待が高まったことや英総選挙において与党保守党が勝利したことなどを背景に上昇しました。2020年1月後半には、中国において新型コロナウイルスの感染拡大が懸念され、一時株価が調整する局面もありましたが、2月前半に、中国国内における新型コロナウイルスの感染拡大ペースに鈍化の兆しがみられたことなどから株価は持ち直す展開となりました。2月後半から3月前半にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大が世界各国に広がったことで世界経済への悪影響などが意識され、大幅に下落する展開となりました。その後期末にかけては、各国政府や中央銀行による景気下支え策への期待などから上昇しましたが、期を通じてみれば世界の株式市場は下落となりました。
- 為替市場では、前作成期末から2020年1月前半にかけては、米中貿易交渉について第一段階の合意に進展期待が高まったことなどから、米ドルは円に対して上昇しました。1月後半は、中国で発生した新型コロナウイルスの感染拡大で世界経済への悪影響が懸念されたことなどから、円高・ドル安となりました。2月から3月前半は、1月の米国雇用統計が堅調であったことなどを受け、円安・ドル高に転じる局面もありましたが、新型コロナウイルス感染が世界的に広まったことなどを受けて投資家心理が冷え込み、急激に円高・ドル安が進行しました。その後期末にかけては、米国の財政政策拡大への期待などから一時的に円安・ドル高となる場面もありましたが、新型コロナウイルスの感染拡大に収束の兆しが見えない中、再び円高・ドル安が進行しました。しかし、期を通じてみれば米ドルは円に対して上昇しました。

3. 組入状況

当ファンドが主要投資対象とするピクテ・メジャー・プレイヤーズ・マザーファンド受益証券への投資比率を高位に維持してまいりました。実質組入外貨建資産については、為替ヘッジは行いませんでした。

<マザーファンドの組入状況>

主として世界各国の企業からメジャー・プレイヤー企業*を選別し、個別企業のファンダメンタルズ分析により成長力があると判断されるメジャー・プレイヤー企業の株式に投資してまいりました。

*メジャー・プレイヤー企業とは、世界的にブランド名が知られているうえに、強力なマーケティング・販売網を構築していることにより高い競争優位性を持つ企業を指します。(以下同じ。)

◇組入上位10ヵ国・地域

【前作成期末】

国・地域名	組入比率
米国	53.7%
英国	9.3%
フランス	7.1%
ドイツ	6.2%
日本	4.1%
オランダ	2.5%
スイス	2.4%
スウェーデン	2.0%
デンマーク	2.0%
シンガポール	1.8%



【当作成期末】

国・地域名	組入比率
米国	56.0%
英国	9.0%
ドイツ	5.6%
フランス	5.0%
日本	4.4%
スイス	4.3%
スウェーデン	1.9%
デンマーク	1.9%
スペイン	1.8%
韓国	1.8%

国・地域別では、米国やスイスなどの比率が上昇しました。一方、フランスやオランダなどの比率が低下しました。

◇業種別組入比率

【前作成期末】

業種名	組入比率
情報技術	20.4%
資本財・サービス	15.6%
ヘルスケア	13.5%
金融	12.0%
生活必需品	9.8%
一般消費財・サービス	9.1%
コミュニケーション・サービス	7.2%
エネルギー	5.1%
素材	5.0%
公益事業	1.2%



【当作成期末】

業種名	組入比率
情報技術	22.0%
ヘルスケア	16.0%
資本財・サービス	13.8%
金融	11.7%
生活必需品	10.1%
一般消費財・サービス	7.3%
コミュニケーション・サービス	6.7%
素材	4.9%
エネルギー	4.0%
公益事業	1.4%

業種別では、ヘルスケアや情報技術などの比率が上昇しました。一方、一般消費財・サービスや資本財・サービスなどの比率が低下しました。

(注) 組入比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。業種はGICS（世界産業分類基準）のセクターに基づき表示しています。

◇組入上位10銘柄

【前作成期末】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
マイクロソフト	米国	ソフトウェア	3.6%
アルファベット	米国	インタラクティブ・メディアおよびサービス	3.5%
アップル	米国	コンピュータ・周辺機器	2.6%
ロシュ・ホールディング	スイス	医薬品	2.4%
VISA	米国	情報技術サービス	2.2%
JPモルガン・チェース	米国	銀行	2.2%
ジョンソン・エンド・ジョンソン	米国	医薬品	2.1%
グラクソ・スミスクライン	英国	医薬品	2.0%
ウォルマート	米国	食品・生活必需品小売り	1.9%
インテル	米国	半導体・半導体製造装置	1.9%

【当作成期末】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
マイクロソフト	米国	ソフトウェア	4.6%
アルファベット	米国	インタラクティブ・メディアおよびサービス	3.3%
アップル	米国	コンピュータ・周辺機器	2.8%
ロシュ・ホールディング	スイス	医薬品	2.5%
VISA	米国	情報技術サービス	2.5%
ジョンソン・エンド・ジョンソン	米国	医薬品	2.4%
イーライリリー・アンド・カンパニー	米国	医薬品	2.2%
グラクソ・スミスクライン	英国	医薬品	2.2%
ウォルマート	米国	食品・生活必需品小売り	2.1%
インテル	米国	半導体・半導体製造装置	1.9%



(注) 組入比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。業種はGICS（世界産業分類基準）の産業に基づき表示しています。

当作成期末の組入上位銘柄は、

- － マイクロソフト : パソコン用OSシステムの世界シェア9割を占めるウィンドウズなどを手がける世界最大のソフトウェアメーカー。ゲーム分野なども手がける。
- － アルファベット : グーグルを傘下にもつ持ち株会社。ウェブベースの検索、広告、地図などを子会社を通じて提供。人工知能（AI）や自動運転の研究・開発においても世界をリード。
- － アップル : 1976年、個人向けコンピューターの製造・販売からスタート。携帯型音楽プレーヤーiPodシリーズ、スマートフォンiPhone、タブレット端末iPadなどを展開。
- － ロシュ・ホールディング : スイスに本拠地を置く、製薬大手企業。中枢神経系やがん治療薬など多岐にわたる処方薬を開発・製造。傘下には中外製薬や米バイオ大手のジェネンテック社などがある。
- － VISA : クレジットカード会社。小売り電子支払ネットワーク事業とグローバルな金融サービスを手がける。金融機関、商店、消費者、企業、政府機関などが相互に行う決済ネットワークやデータの転送サービスを通して、グローバルな商取引を提供する。

などとなりました。

4. 収益分配金

当作成期中の収益分配は、基準価額の水準および市況動向等を勘案して決定しました。各決算期の分配金の計算過程につきましては、11ページをご覧ください。

なお、収益分配にあてなかった留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

◇分配金および分配原資の内訳

(単位：円・%、1万口当たり、税引前)

項目	第51期	第52期
	自 2019年10月11日 至 2020年 1月10日	自 2020年 1月11日 至 2020年 4月10日
当期分配金	50	50
(対基準価額比率)	0.366	0.449
当期の収益	50	—
当期の収益以外	—	50
翌期繰越分配対象額	3,999	3,949

(注1) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、当ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は小数点以下を切捨てて表示しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

5. 今後の運用方針

ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として世界のメジャー・プレイヤー企業の株式に投資してまいります。

実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行わない方針です。

<マザーファンド>

中長期的に見ると、メジャー・プレイヤー企業は①世界的なブランド力により相対的に高い競争優位性を持つこと、②大量生産・大量販売により高い収益性を達成できる傾向があること、さらに③グローバルに事業を展開しているため企業規模が大きく、地理的にも新興国を含めたより広い市場を有していること、といった点でその他の企業群に比べて優位性を持っています。こうした強みから、メジャー・プレイヤー企業の収益は企業全体の平均を上回って拡大していく潜在力があると考えます。メジャー・プレイヤー企業の中でも、投資タイミングとして最適と考えられる銘柄などを厳選した運用を行う方針です。

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	当学期(第51期～第52期) (2019年10月11日～2020年4月10日)		項目の概要
	金額	比率	
平均基準価額	12,630円	—	作成期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 信託報酬 (投信会社)	104円 (49)	0.825% (0.385)	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率 ・ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、各種情報提供等、基準価額の算出等の対価 ・購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続等の対価 ・ファンドの財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(販売会社)	(49)	(0.385)	
(受託会社)	(7)	(0.055)	
(b) 売買委託手数料 (株式会社)	1 (1)	0.011 (0.011)	(b) 売買委託手数料＝作成期中の売買委託手数料÷作成期中の平均受益権口数 ・売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株式会社)	2 (2)	0.019 (0.019)	(c) 有価証券取引税＝作成期中の有価証券取引税÷作成期中の平均受益権口数 ・有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (保管費用)	5 (2)	0.040 (0.019)	(d) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数 ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・その他は、目論見書および運用報告書等法定の開示書類の作成等に要する費用その他信託事務の処理等に要する費用
(監査費用)	(1)	(0.004)	
(その他)	(2)	(0.017)	
合計	112	0.895	

(注1) 上記の費用（消費税等のかかるものは消費税を含む）は、設定・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、各項目毎に小数第3位未満は四捨五入しています。

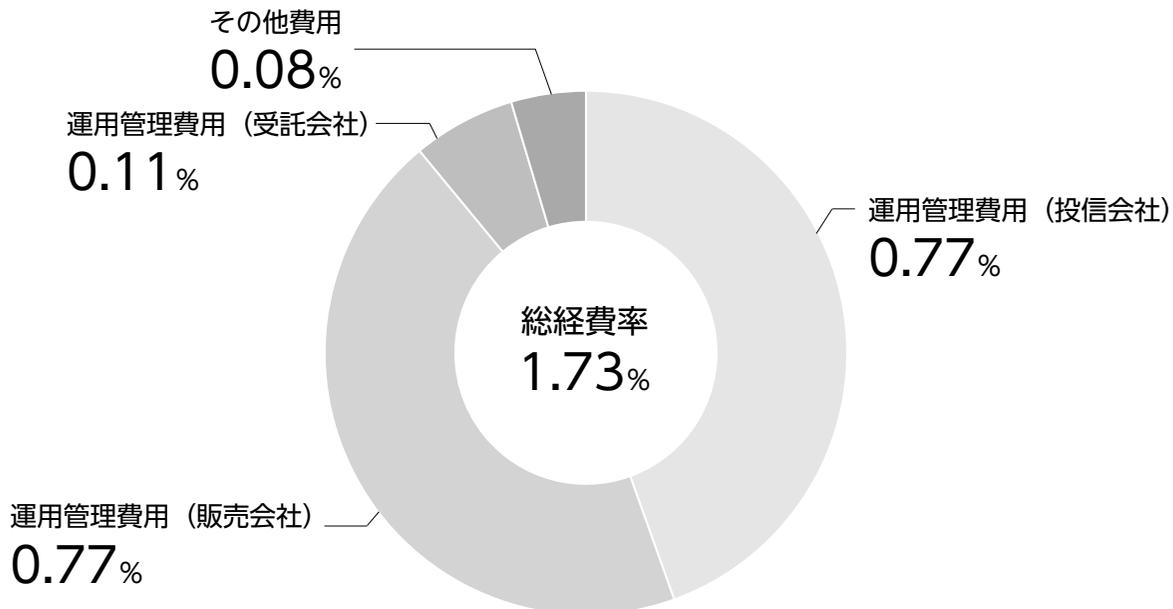
(注3) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各金額の円未満は四捨五入しています。

(参考情報)

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.73%**です。



(注1) 上記の費用は、「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2019年10月11日から2020年4月10日まで)

決算期	第51期～第52期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・マザーファンド	10,990	21,120	225,777	430,790

(注) 単位未満は切り捨てています。

■親投資信託における株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	第51期～第52期
(a) 過去6ヵ月の株式売買金額	6,398,998千円
(b) 過去6ヵ月の平均組入株式時価総額	13,731,774千円
(c) 売買高比率(a)／(b)	0.46

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

■親投資信託における主要な売買銘柄 (2019年10月11日から2020年4月10日まで)

株式

第51期～第52期							
買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
INTL BUSINESS MACHINES CORP(アメリカ)	17	249,144	14,289	ZIMMER BIOMET HOLDINGS INC(アメリカ)	13	173,605	13,319
NESTLE SA-REGISTERED(スイス)	22	241,364	10,860	MERCK & CO. INC.(アメリカ)	19	172,546	8,949
GILEAD SCIENCES INC(アメリカ)	32	233,847	7,151	ROYAL CARIBBEAN CRUISE LTD(アメリカ)	11	153,113	12,935
AMGEN INC(アメリカ)	10	221,511	21,364	WOLTERS KLUWER(ユーロ・オランダ)	16	125,063	7,783
SOCIETE GENERALE SA(ユーロ・フランス)	49	181,948	3,655	CAPGEMINI SA(ユーロ・フランス)	11	108,817	9,415
MICROSOFT CORP(アメリカ)	7	126,692	17,295	ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN(スイス)	2	77,685	35,263
GLAXOSMITHKLINE PLC(イギリス)	46	107,108	2,317	JPMORGAN CHASE & CO(アメリカ)	5	75,080	14,120
ELI LILLY & CO(アメリカ)	7	95,538	13,405	ESTEE LAUDER COMPANIES-CL A(アメリカ)	3	73,043	22,523
COLGATE-PALMOLIVE CO(アメリカ)	12	94,478	7,663	APPLE INC(アメリカ)	2	71,304	31,592
JOHNSON & JOHNSON(アメリカ)	5	84,836	14,667	STARBUCKS CORP(アメリカ)	6	62,476	9,024

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。ただし、単位未満の場合は小数で記載しています。

■利害関係人との取引状況等 (2019年10月11日から2020年4月10日まで)

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人をいいます。

■自社設定投資信託受益証券等の状況等 (2019年10月11日から2020年4月10日まで)

該当事項はありません。

■特定資産の価格等の調査 (2019年10月11日から2020年4月10日まで)

該当事項はありません。

■組入資産の明細 (2020年4月10日現在)

親投資信託残高

種類	第25作成期末 (第50期末)	第26作成期末 (第52期末)	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・マザーファンド	2,548,750	2,333,963	3,914,757

(注) 単位未満は切り捨てています。

■投資信託財産の構成 (2020年4月10日現在)

項目	第26作成期末(第52期末)	
	評価額	比率
	千円	%
ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・マザーファンド	3,914,757	98.6
コール・ローン等、その他	55,394	1.4
投資信託財産総額	3,970,151	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨てています。

(注2) ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(12,931,508千円)の投資信託財産総額(13,728,611千円)に対する比率は94.2%です。

(注3) ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・マザーファンドにおける外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは、1米ドル=108.61円、1英ポンド=135.38円、1ユーロ=118.59円、1スイスフラン=112.35円、1スウェーデンクローネ=10.90円、1デンマーククローネ=15.89円、1香港ドル=14.01円、1シンガポールドル=76.65円、1南アフリカランド=6.01円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年1月10日) (2020年4月10日)現在

項目	第51期末	第52期末
(A)資産	5,008,562,338円	3,970,151,723円
コール・ローン等	62,685,549	54,204,718
ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・マザーファンド(評価額)	4,940,376,789	3,914,757,005
未収入金	5,500,000	1,190,000
(B)負債	44,276,952	37,670,803
未払収益分配金	18,230,051	17,727,549
未払解約金	5,573,231	1,286,123
未払信託報酬	19,995,009	18,220,683
未払利息	143	148
その他未払費用	478,518	436,300
(C)純資産総額(A-B)	4,964,285,386	3,932,480,920
元本	3,646,010,291	3,545,509,883
次期繰越損益金	1,318,275,095	386,971,037
(D)受益権総口数	3,646,010,291口	3,545,509,883口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,616円	11,091円

<注記事項(当運用報告書作成時点では、監査未了です。)>

(貸借対照表関係)

(注1) 当ファンドの第51期首元本額は3,808,890,200円、第51～52期中追加設定元本額は38,526,122円、第51～52期中一部解約元本額は301,906,439円です。

(注2) 1口当たり純資産額は、第51期末1.3616円、第52期末1.1091円です。

■損益の状況

第51期(自2019年10月11日 至2020年1月10日)

第52期(自2020年1月11日 至2020年4月10日)

項目	第51期	第52期
(A)配当等収益	△ 6,001円	△ 6,949円
支払利息	△ 6,001	△ 6,949
(B)有価証券売買損益	669,982,542	△ 856,791,836
売買益	689,979,292	13,979,922
売買損	△ 19,996,750	△ 870,771,758
(C)信託報酬等	△ 20,473,601	△ 18,657,107
(D)当期損益金(A+B+C)	649,502,940	△ 875,455,892
(E)前期繰越損益金	757,628,070	1,341,566,496
(F)追加信託差損益金	△ 70,625,864	△ 61,412,018
(配当等相当額)	(69,410,520)	(76,560,496)
(売買損益相当額)	(△ 140,036,384)	(△ 137,972,514)
(G)計(D+E+F)	1,336,505,146	404,698,586
(H)収益分配金	△ 18,230,051	△ 17,727,549
次期繰越損益金(G+H)	1,318,275,095	386,971,037
追加信託差損益金	△ 70,625,864	△ 61,412,018
(配当等相当額)	(69,424,089)	(76,596,526)
(売買損益相当額)	(△ 140,049,953)	(△ 138,008,544)
分配準備積立金	1,388,900,959	1,323,838,947
繰越損益金	-	△ 875,455,892

(注1) 損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で**(C)信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で**(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 第51期計算期間末における費用控除後の配当等収益(15,912,157円)、費用控除後の有価証券等損益額(480,995,538円)、信託約款に規定する収益調整金(69,424,089円)および分配準備積立金(910,223,315円)より分配対象収益は1,476,555,099円(10,000口当たり4,049円)であり、うち18,230,051円(10,000口当たり50円)を分配金額としています。

(注5) 第52期計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(76,596,526円)および分配準備積立金(1,341,566,496円)より分配対象収益は1,418,163,022円(10,000口当たり3,999円)であり、うち17,727,549円(10,000口当たり50円)を分配金額としています。

(注6) 主要投資対象である親投資信託受益証券において、信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用(自2019年10月11日 至 2019年12月31日)当該親投資信託受益証券に係る信託財産の純資産総額のうち、当ファンドに対応する部分の年率0.45%以内の額(自2020年1月1日 至 2020年4月10日)当該親投資信託受益証券に係る信託財産の純資産総額のうち、当ファンドに対応する部分の年率0.525%以内の額

＜分配金のお知らせ＞

当作成期中の収益分配は、基準価額の水準および市況動向等を勘案して決定しました。各決算期の分配金および分配金の計算過程は以下の通りです。なお、収益分配にあてなかった留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

	第51期	第52期
1万口当たり分配金	50円	50円
費用控除後の配当等収益	15,912,157円	0円
費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益	480,995,538円	0円
収益調整金	69,424,089円	76,596,526円
分配準備積立金	910,223,315円	1,341,566,496円
分配対象収益 (1万口当たり)	1,476,555,099円 (4,049円)	1,418,163,022円 (3,999円)
分配金額 (1万口当たり)	18,230,051円 (50円)	17,727,549円 (50円)

- ◇ 分配金を再投資する場合
お手取り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。
- ◇ 分配金をお支払いする場合
分配金のお支払いは、各決算日から起算して5営業日までに開始いたします。
- ◇ 分配金は普通分配金に課税され、個人の受益者の場合、源泉徴収の税率は20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）となります。（原則として、確定申告は不要です。）
法人の受益者の場合、源泉徴収の税率は15.315%（所得税15%および復興特別所得税0.315%）となります。
（注）当作成期末現在で適用される内容であり、税制が改正された場合等は変更される場合があります。
- ◇ 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

＜お知らせ＞

該当事項はありません。

ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・マザーファンド

運用状況のご報告

第13期（決算日：2020年4月10日）
（計算期間：2019年4月11日～2020年4月10日）

受益者のみなさまへ

「ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・マザーファンド」は、「ピクテ・コア・エクイティ・ファンド（適格機関投資家専用）」、「ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・ファンド（3ヵ月決算型）」、「ピクテ・グローバル・メジャー株式ファンド（適格機関投資家専用）」、「iTrust世界株式」および「ピクテ世界株式ファンド（適格機関投資家専用）」が投資対象とするマザーファンドで、信託財産の実質的な運用を行っております。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第13期の運用状況をご報告申し上げます。

●当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。
主要投資対象	世界のメジャー・プレイヤー企業の株式
主な投資制限	株式への投資割合…制限を設けません。 外貨建資産への投資割合…制限を設けません。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		株式 組入比率	純資産 総額
		期中 騰落率		期中 騰落率		
	円	%		%	%	百万円
9期(2016年4月11日)	12,360	△14.9	10,854	△15.7	97.2	14,463
10期(2017年4月10日)	14,241	15.2	12,904	18.9	99.1	13,366
11期(2018年4月10日)	16,201	13.8	14,067	9.0	98.6	13,524
12期(2019年4月10日)	18,085	11.6	15,540	10.5	97.8	13,399
13期(2020年4月10日)	16,773	△7.3	14,224	△8.5	97.9	13,687

(注) 参考指数は、MSCI世界株価指数（税引後配当込み）を委託者が円換算し、設定日（2007年5月31日）を10,000として指数化したものです。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式 組入比率
		騰落率		騰落率	
(期首)	円	%		%	%
2019年4月10日	18,085	—	15,540	—	97.8
4月末	18,399	1.7	15,806	1.7	99.3
5月末	17,060	△5.7	14,800	△4.8	98.1
6月末	17,812	△1.5	15,314	△1.5	99.1
7月末	18,426	1.9	15,709	1.1	99.7
8月末	17,441	△3.6	14,932	△3.9	99.1
9月末	18,121	0.2	15,467	△0.5	98.6
10月末	18,813	4.0	16,061	3.3	99.6
11月末	19,493	7.8	16,652	7.2	98.6
12月末	20,250	12.0	17,125	10.2	98.2
2020年1月末	20,203	11.7	17,113	10.1	98.3
2月末	18,676	3.3	15,785	1.6	100.4
3月末	15,997	△11.5	13,523	△13.0	97.7
(期末)					
2020年4月10日	16,773	△7.3	14,224	△8.5	97.9

(注1) 騰落率は期首比です。

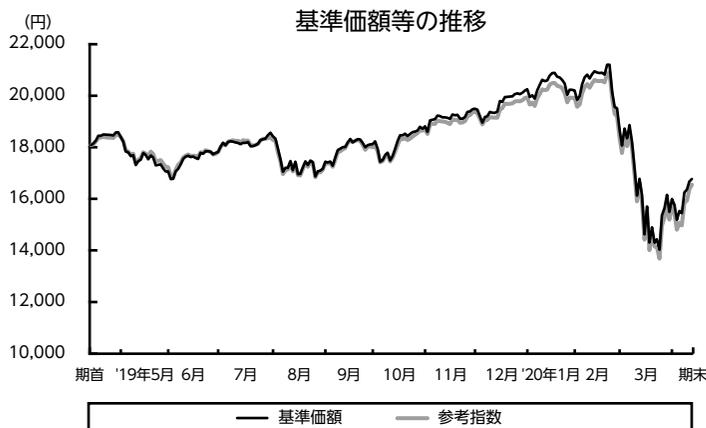
(注2) 参考指数は、MSCI世界株価指数（税引後配当込み）を委託者が円換算し、設定日（2007年5月31日）を10,000として指数化したものです。

MSCI世界株価指数は、MSCI Inc.が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的財産その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

■当期中の運用状況と今後の運用方針 (2019年4月11日から2020年4月10日まで)

1. 基準価額等の推移

当期の基準価額は、7.3%の下落となりました。



○基準価額の高値・安値

期首	期中高値	期中安値	期末
19/4/10	20/2/20	20/3/24	20/4/10
18,085円	21,205円	14,031円	16,773円

◇主な変動要因

- 下落↓ ・組入れている株式の価格が下落したこと
- 下落↓ ・円に対して米ドルなどが下落したこと

2. 投資環境

- 世界の株式市場は、期首から2019年5月末にかけては、米国の小売売上高や中国の2019年第1四半期の国内総生産（GDP）が市場予想を上回ったことなどが好感され上昇する局面もありましたが、米国のトランプ大統領が対中関税の引き上げの方針を示し、中国も報復措置を発表したことで米中の対立が激化したことなどが嫌気され下落しました。6月から7月にかけては、米欧の中央銀行の高官が金融緩和に積極的な姿勢を示したことなどから上昇しました。8月は、トランプ大統領が中国に対する追加関税賦課を発表したことなどを受け下落しました。9月から10月上旬にかけては、米中閣僚級通商協議の開催が合意され交渉進展期待が高まったことなどから上昇しました。その後12月にかけては、米中が貿易協議について第一段階の合意に至るとの期待が高まったことや英総選挙において与党保守党が勝利したことなどを背景に上昇しました。2020年1月後半には、中国において新型コロナウイルスの感染拡大が懸念され、一時株価が調整する局面もありましたが、2月前半に、中国国内における新型コロナウイルスの感染拡大ペースに鈍化の兆しがみられたことなどから株価は持ち直す展開となりました。2月後半から3月前半にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大が世界各国に広がったことで世界経済への悪影響などが意識され、大幅に下落する展開

となりました。その後期末にかけては、各国政府や中央銀行による景気下支え策への期待などから上昇しましたが、期を通じてみれば世界の株式市場は下落となりました。

- ・為替市場では、当期前半、米中通商交渉で両国間の対立が激化したことを受け投資家のリスク回避姿勢が強まり、円高が進行しました。また、米欧の中央銀行が政策金利の引き下げを含む金融緩和を実施したことや、米欧の一部の経済指標が悪化したことで更なる金融緩和期待が高まったことも、米ドルやユーロに対して円高が進行する要因となりました。当期後半は2020年1月前半にかけては、米中貿易交渉について第一段階の合意に進展期待が高まったことなどから、米ドルは円に対して上昇しました。1月後半は、中国で発生した新型コロナウイルスの感染拡大で世界経済への悪影響が懸念されたことなどから、円高・ドル安となりました。2月から3月前半は、1月の米国雇用統計が堅調であったことなどを受け、円安・ドル高に転じる局面もありましたが、新型コロナウイルス感染が世界的に広まったことなどをを受けて投資家心理が冷え込み、急激に円高・ドル安が進行しました。その後期末にかけては、米国の財政政策拡大への期待などから一時的に円安・ドル高となる場面もありましたが、新型コロナウイルスの感染拡大に収束の兆しが見えない中、再び円高・ドル安が進行しました。

3. 組入状況

主として世界各国の企業からメジャー・プレイヤー企業*を選別し、個別企業のファンダメンタルズ分析により成長力があると判断されるメジャー・プレイヤー企業の株式に投資してまいりました。

*メジャー・プレイヤー企業とは、世界的にブランド名が知られているうえに、強力なマーケティング・販売網を構築していることにより高い競争優位性を持つ企業を指します。(以下同じ。)

◇組入上位10ヵ国・地域

【期首】

国・地域名	組入比率
米国	53.4%
英国	10.5%
フランス	6.7%
日本	4.4%
ドイツ	4.1%
オランダ	2.3%
スウェーデン	2.3%
スイス	2.1%
デンマーク	2.1%
シンガポール	1.9%



【期末】

国・地域名	組入比率
米国	56.0%
英国	9.0%
ドイツ	5.6%
フランス	5.0%
日本	4.4%
スイス	4.3%
スウェーデン	1.9%
デンマーク	1.9%
スペイン	1.8%
韓国	1.8%

国・地域別では、米国やシンガポールなどの比率が上昇しました。一方で、フランスやオランダなどの比率が低下しました。

(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

◇業種別組入比率

【期首】

業種名	組入比率
情報技術	19.4%
資本財・サービス	16.0%
ヘルスケア	13.1%
金融	12.8%
生活必需品	10.4%
一般消費財・サービス	9.0%
コミュニケーション・サービス	6.7%
エネルギー	5.6%
素材	4.7%
—	—

【期末】

業種名	組入比率
情報技術	22.0%
ヘルスケア	16.0%
資本財・サービス	13.8%
金融	11.7%
生活必需品	10.1%
一般消費財・サービス	7.3%
コミュニケーション・サービス	6.7%
素材	4.9%
エネルギー	4.0%
公益事業	1.4%

業種別では、エネルギーや資本財・サービスなどの比率が上昇しました。一方で、情報技術や一般消費財・サービスなどの比率が低下しました。

(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。業種はGICS（世界産業分類基準）のセクターに基づき表示しています。

◇組入上位10銘柄

【期首】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
マイクロソフト	米国	ソフトウェア	3.3%
アルファベット	米国	インタラクティブ・メディアおよびサービス	3.2%
アップル	米国	コンピュータ・周辺機器	3.0%
ロシュ・ホールディング	スイス	医薬品	2.1%
JPモルガン・チェース	米国	銀行	2.1%
VISA	米国	情報技術サービス	2.0%
グラクソ・スミスクライン	英国	医薬品	2.0%
DBSグループ・ホールディングス	シンガポール	銀行	1.9%
メルク	米国	医薬品	1.8%
インテル	米国	半導体・半導体製造装置	1.8%

【期末】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
マイクロソフト	米国	ソフトウェア	4.6%
アルファベット	米国	インタラクティブ・メディアおよびサービス	3.3%
アップル	米国	コンピュータ・周辺機器	2.8%
ロシュ・ホールディング	スイス	医薬品	2.5%
VISA	米国	情報技術サービス	2.5%
ジョンソン・エンド・ジョンソン	米国	医薬品	2.4%
イーライリリー・アンド・カンパニー	米国	医薬品	2.2%
グラクソ・スミスクライン	英国	医薬品	2.2%
ウォルマート	米国	食品・生活必需品小売り	2.1%
インテル	米国	半導体・半導体製造装置	1.9%

(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。業種はGICS（世界産業分類基準）の産業に基づき表示しています。

期末の組入上位銘柄は、

- － マイクロソフト : パソコン用OSシステムの世界シェア9割を占めるウィンドウズなどを手がける世界最大のソフトウェアメーカー。ゲーム分野なども手がける。
- － アルファベット : グーグルを傘下にもつ持ち株会社。ウェブベースの検索、広告、地図などを子会社を通じて提供。人工知能（AI）や自動運転の研究・開発においても世界をリード。
- － アップル : 1976年、個人向けコンピューターの製造・販売からスタート。携帯型音楽プレーヤーiPodシリーズ、スマートフォンiPhone、タブレット端末iPadなどを展開。
- － ロシュ・ホールディング : スイスに本拠地を置く、製薬大手企業。中枢神経系やがん治療薬など多岐にわたる処方薬を開発・製造。傘下には中外製薬や米バイオ大手のジェネンテック社などがある。
- － VISA : クレジットカード会社。小売り電子支払ネットワーク事業とグローバルな金融サービスを手がける。金融機関、商店、消費者、企業、政府機関などが相互に行う決済ネットワークやデータの転送サービスを通して、グローバルな商取引を提供する。

などとなりました。

4. 今後の運用方針

中長期的に見ると、メジャー・プレイヤー企業は①世界的なブランド力により相対的に高い競争優位性を持つこと、②大量生産・大量販売により高い収益性を達成できる傾向があること、さらに③グローバルに事業を展開しているため企業規模が大きく、地理的にも新興国を含めたより広い市場を有していること、といった点でその他の企業群に比べて優位性を持っています。こうした強みから、メジャー・プレイヤー企業の収益は企業全体の平均を上回って拡大していく潜在力があると考えます。メジャー・プレイヤー企業の中でも、投資タイミングとして最適と考えられる銘柄などを厳選した運用を行う方針です。

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	当期 (2019年4月11日~2020年4月10日)		項目の概要
	金額	比率	
平均基準価額	18,390円	—	期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 売買委託手数料 (株 式)	4円 (4)	0.021% (0.021)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ・ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株 式)	5 (5)	0.029 (0.029)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ・ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保 管 費 用) (そ の 他)	8 (7) (0)	0.042 (0.041) (0.002)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・ その他は、信託事務の処理等に要するその他の費用
合計	17	0.092	

(注1) 上記の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、設定・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、各項目毎に小数第3位未満は四捨五入しています。

(注3) 各金額の円未満は四捨五入しています。

■当期中の売買および取引の状況 (2019年4月11日から2020年4月10日まで)

株式

		買付		売付		
		株数	金額	株数	金額	
国内	上場	千株	千円	千株	千円	
		25	227,585	54	188,007	
外国	アメリカ	百株	千米ドル	百株	千米ドル	
		3,802 (321)	37,488 (1,700)	2,645 (128)	29,372 (1,700)	
	イギリス	千英ポンド		千英ポンド		
		4,497 (827)	2,960 (69)	2,574	2,881	
	ユーロ	千ユーロ		千ユーロ		
		ドイツ	1,267	4,384	325	1,092
		フランス	964	3,980	459	2,755
		オランダ	37 (67)	532 (483)	286	2,314
		ベルギー	20	153	171	797
		フィンランド	1,518	586	286	105
	スイス	260	千スイスフラン 3,275	35	千スイスフラン 1,051	
	スウェーデン	781	千スウェーデンクローネ 8,018	347	千スウェーデンクローネ 4,736	
	デンマーク	91	千デンマーククローネ 4,064	138	千デンマーククローネ 5,465	
	香港	505	千香港ドル 3,483	160	千香港ドル 1,105	
	シンガポール	454	千シンガポールドル 1,109	228	千シンガポールドル 566	
南アフリカ	58	千南アフリカランド 13,956	7 (-)	千南アフリカランド 2,213 (7,836)		

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

(注3) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	11,605,911千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	13,003,575千円
(c) 売買高比率(a)／(b)	0.89

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

■主要な売買銘柄 (2019年4月11日から2020年4月10日まで)

株式

買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
JOHNSON & JOHNSON(アメリカ)	26	402,235	14,947	ZOETIS INC(アメリカ)	21	270,859	12,736
INTL BUSINESS MACHINES CORP(アメリカ)	17	249,144	14,289	MERCK & CO. INC.(アメリカ)	28	250,931	8,961
ELI LILLY & CO(アメリカ)	19	247,561	12,401	ZIMMER BIOMET HOLDINGS INC(アメリカ)	18	246,027	13,388
NESTLE SA-REGISTERED(スイス)	22	241,364	10,860	APPLE INC(アメリカ)	8	202,180	24,447
GILEAD SCIENCES INC(アメリカ)	32	233,160	7,130	ROYAL CARIBBEAN CRUISE LTD(アメリカ)	13	172,622	12,922
AMETEK INC(アメリカ)	24	231,197	9,463	BROADCOM INC(アメリカ)	5	168,544	30,818
QUALCOMM INC(アメリカ)	25	230,321	9,047	RAYTHEON COMPANY(アメリカ)	8	165,139	19,975
RWE AG(ユーロ・ドイツ)	70	223,831	3,165	WOLTERS KLUWER(ユーロ・オランダ)	18	147,632	7,787
AMGEN INC(アメリカ)	10	221,511	21,364	ESTEE LAUDER COMPANIES-CL A(アメリカ)	5	125,223	21,192
SOCIETE GENERALE SA(ユーロ・フランス)	49	181,948	3,655	ASTRAZENECA PLC(イギリス)	14	119,432	8,492

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

■利害関係人との取引状況等 (2019年4月11日から2020年4月10日まで)

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人をいいます。

■特定資産の価格等の調査 (2019年4月11日から2020年4月10日まで)

該当事項はありません。

■組入資産の明細 (2020年4月10日現在)

(1) 国内株式 上場株式

銘柄		期首(前期末)	当期末	
		株数	株数	評価額
		千株	千株	千円
食料品(-%)				
日本たばこ産業	44.6	-	-	-
医薬品(37.2%)				
塩野義製薬	26.7	40.2	221,904	
電気機器(62.8%)				
ソニー	33.6	31.4	209,438	
ファナック	6.2	11	165,495	
合計	株数・金額	111	82	596,837
	銘柄数<比率>	4銘柄	3銘柄	<4.4%>

(注1) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率です。

(注2) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てています。

(注4) -印は組入れがありません。

(2) 外国株式 上場・登録株式

銘柄	期首(前期末)	当期末		業種等	
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額		邦貨換算金額
(アメリカ…ニューヨーク市場)	百株	百株	千米ドル	千円	
AMETEK INC	-	220	1,724	187,298	資本財
BLACKROCK INC	37	43	2,058	223,543	各種金融
CARRIER GLOBAL CORP	-	128	189	20,624	***
CHEVRON CORP	162	188	1,585	172,204	エネルギー
CITIGROUP INC	251	204	968	105,198	銀行
COLGATE-PALMOLIVE CO	201	303	2,123	230,627	家庭用品・パーソナル用品
CONOCOPHILLIPS	276	420	1,459	158,538	エネルギー
THE WALT DISNEY CO.	158	191	1,997	216,939	メディア・娯楽
ECOLAB INC	104	106	1,923	208,961	素材
FORTIVE CORP	190	198	1,210	131,437	資本財
HONEYWELL INTERNATIONAL INC	130	135	1,942	210,987	資本財
INTL BUSINESS MACHINES CORP	-	170	2,068	224,690	ソフトウェア・サービス
JPMORGAN CHASE & CO	237	226	2,327	252,835	銀行

銘柄	期首(前期末)	当期末			業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ・・・ニューヨーク市場)	百株	百株	千米ドル	千円	
JOHNSON & JOHNSON	－	212	3,001	326,030	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ESTEE LAUDER COMPANIES-CL A	110	70	1,166	126,747	家庭用品・パーソナル用品
ELI LILLY & CO	－	193	2,826	306,994	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MARSH & MCLENNAN COS	187	178	1,723	187,160	保険
MERCK & CO. INC.	265	－	－	－	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NIKE INC CL-B	243	264	2,299	249,711	耐久消費財・アパレル
OTIS WORLDWIDE CORP	－	141	694	75,429	***
PALO ALTO NETWORKS INC	62	83	1,489	161,723	ソフトウェア・サービス
PEPSICO INC	167	－	－	－	食品・飲料・タバコ
RAYTHEON COMPANY	82	－	－	－	資本財
RAYTHEON TECHNOLOGIES CORP	－	128	831	90,297	資本財
STATE STREET CORP	230	207	1,265	137,439	各種金融
3M CO	71	107	1,581	171,755	資本財
[シカゴ]UNITED TECHNOLOGIES CORP	129	－	－	－	資本財
VISA INC-CLASS A SHARES	155	178	3,096	336,296	ソフトウェア・サービス
WALMART INC	183	214	2,615	284,033	食品・生活必需品小売り
ZIMMER BIOMET HOLDINGS INC	160	－	－	－	ヘルスケア機器・サービス
ZOETIS INC	205	－	－	－	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
LINDE PLC	92	110	2,085	226,558	素材
APTIV PLC	178	206	1,284	139,501	自動車・自動車部品
ROYAL CARIBBEAN CRUISES LTD	118	－	－	－	消費者サービス
(アメリカ・・・米国店頭市場)					
ALPHABET INC-CL C	32	34	4,218	458,146	メディア・娯楽
AMGEN INC	－	103	2,262	245,719	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
APPLE INC	181	130	3,487	378,819	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
BROADCOM INC	54	－	－	－	半導体・半導体製造装置
GILEAD SCIENCES INC	－	247	1,822	197,953	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
GRIFOLS SA-ADR	918	1,169	2,312	251,166	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INTEL CORP	384	423	2,418	262,667	半導体・半導体製造装置
MICROSOFT CORP	336	354	5,860	636,489	ソフトウェア・サービス
PEPSICO INC	－	165	2,212	240,286	食品・飲料・タバコ
QUALCOMM INC	－	238	1,705	185,238	半導体・半導体製造装置
STARBUCKS CORP	208	157	1,160	126,090	消費者サービス
(アメリカ・・・ロンドンインターナショナル市場)					
SAMSUNG ELECTR-GDR REGS 144A	18	22	2,307	250,650	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	6,534 35	7,883 38	77,311 －	8,396,796 <61.3%>

銘柄		期首(前期末)	当期末			業種等	
			株数	株数	評価額		
					外貨建金額		邦貨換算金額
(イギリス…英国市場)		百株	百株	千英ポンド	千円		
DIAGEO PLC		434	272	716	97,066	食品・飲料・タバコ	
PRUDENTIAL PLC		756	1,338	1,401	189,765	保険	
GLAXOSMITHKLINE PLC		1,167	1,425	2,200	297,907	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ASTRAZENECA PLC		140	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ROYAL DUTCH SHELL PLC-B SHS		479	611	900	121,899	エネルギー	
RELX PLC		718	772	1,384	187,451	商業・専門サービス	
VODAFONE GROUP PLC		4,856	6,884	778	105,330	電気通信サービス	
通貨小計	株数・金額	8,553	11,304	7,382	999,421		
	銘柄数<比率>	7	6	—	<7.3%>		
(ユーロ…ドイツ)				千ユーロ			
CONTINENTAL AG		57	90	664	78,843	自動車・自動車部品	
RWE AG		—	625	1,604	190,292	公益事業	
SAP SE		158	182	2,011	238,539	ソフトウェア・サービス	
DEUTSCHE TELEKOM AG-REG		905	973	1,201	142,533	電気通信サービス	
COVESTRO AG		124	313	939	111,396	素材	
国小計	株数・金額	1,244	2,187	6,422	761,604		
	銘柄数<比率>	4	5	—	<5.6%>		
(ユーロ…フランス)							
CAPGEMINI SA		102	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
SCHNEIDER ELECTRIC SE		107	163	1,311	155,534	資本財	
SOCIETE GENERALE SA		—	483	726	86,158	銀行	
AXA		503	565	878	104,159	保険	
SAFRAN SA		140	94	750	88,969	資本財	
TOTAL SA		230	248	835	99,027	エネルギー	
DANONE		185	220	1,291	153,157	食品・飲料・タバコ	
国小計	株数・金額	1,269	1,775	5,793	687,006		
	銘柄数<比率>	6	6	—	<5.0%>		
(ユーロ…オランダ)							
WOLTERS KLUWER		169	—	—	—	商業・専門サービス	
ASML HOLDING NV		83	70	1,799	213,405	半導体・半導体製造装置	
国小計	株数・金額	252	70	1,799	213,405		
	銘柄数<比率>	2	1	—	<1.6%>		
(ユーロ…ベルギー)							
ANHEUSER-BUSCH INBEV SA/NV		150	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
国小計	株数・金額	150	—	—	—		
	銘柄数<比率>	1	—	—	<—%>		

銘柄		期首(前期末)	当期末		業種等		
			株数	株数		評価額	
						外貨建金額	邦貨換算金額
(ユーロ…フィンランド)		百株	百株	千ユーロ	千円		
NOKIA OYJ		2,361	3,593	1,070	126,894	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
国小計	株数・金額	2,361	3,593	1,070	126,894		
	銘柄数<比率>	1	1	-	<0.9%>		
通貨小計	株数・金額	5,279	7,626	15,084	1,788,911		
	銘柄数<比率>	14	13	-	<13.1%>		
(スイス…スイス市場)				千スイスフラン			
NESTLE SA-REGISTERED		-	222	2,271	255,229	食品・飲料・タバコ	
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN		94	97	2,994	336,419	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
通貨小計	株数・金額	94	319	5,266	591,649		
	銘柄数<比率>	1	2	-	<4.3%>		
(スウェーデン…ストックホルム市場)				千スウェーデンクローネ			
ASSA ABLOY AB-B		781	778	13,984	152,430	資本財	
NORDEA BANK ABP		1,327	1,763	10,082	109,901	銀行	
通貨小計	株数・金額	2,108	2,541	24,067	262,332		
	銘柄数<比率>	2	2	-	<1.9%>		
(デンマーク…コペンハーゲン市場)				千デンマーククローネ			
DSV PANALPINA A S		140	138	8,706	138,342	運輸	
NOVOZYMES A/S-B SHARES		285	241	7,471	118,719	素材	
通貨小計	株数・金額	426	379	16,177	257,061		
	銘柄数<比率>	2	2	-	<1.9%>		
(香港…香港市場)				千香港ドル			
CK HUTCHISON HOLDINGS LTD		1,129	1,474	8,519	119,364	資本財	
通貨小計	株数・金額	1,129	1,474	8,519	119,364		
	銘柄数<比率>	1	1	-	<0.9%>		
(シンガポール…シンガポール市場)				千シンガポールドル			
DBS GROUP HOLDINGS LTD		1,150	1,376	2,635	201,977	銀行	
通貨小計	株数・金額	1,150	1,376	2,635	201,977		
	銘柄数<比率>	1	1	-	<1.5%>		
(南アフリカ…ヨハネスブルグ市場)				千南アフリカランド			
NASPERS LTD-N SHS		72	122	31,837	191,341	小売	
通貨小計	株数・金額	72	122	31,837	191,341		
	銘柄数<比率>	1	1	-	<1.4%>		
合計	株数・金額	25,347	33,028	-	12,808,855		
	銘柄数<比率>	64	66	-	<93.6%>		

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切り捨てています。

(注4) -印は組入れがありません。

■投資信託財産の構成

(2020年4月10日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 13,405,692	% 97.6
コール・ローン等、その他	322,919	2.4
投資信託財産総額	13,728,611	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨てています。

(注2) 当期末における外貨建純資産(12,931,508千円)の投資信託財産総額(13,728,611千円)に対する比率は94.2%です。

(注3) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=108.61円、1英ポンド=135.38円、1ユーロ=118.59円、1スイスフラン=112.35円、1スウェーデンクローネ=10.90円、1デンマーククローネ=15.89円、1香港ドル=14.01円、1シンガポールドル=76.65円、1南アフリカランド=6.01円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年4月10日現在)

項目	当期末
(A)資産	13,728,611,121円
コール・ローン等	305,576,153
株式(評価額)	13,405,692,815
未収配当金	17,342,153
(B)負債	40,612,919
未払金	39,421,910
未払解約金	1,190,000
未払利息	428
その他未払費用	581
(C)純資産総額(A-B)	13,687,998,202
元本	8,160,924,647
次期繰越損益金	5,527,073,555
(D)受益権総口数	8,160,924,647口
1万口当たり基準価額(C/D)	16,773円

<注記事項>

(貸借対照表関係)

(注1) 期首元本額	7,409,141,676円
期中追加設定元本額	3,084,162,926円
期中一部解約元本額	2,332,379,955円
(注2) 1口当たり純資産額	16,773円
(注3) 期末における元本の内訳	
ピクテ・コア・エクイティ・ファンド (適格機関投資家専用)	2,369,455,087円
ピクテ・メジャー・プレイヤーズ・ファンド (3ヵ月決算型)	2,333,963,516円
ピクテ・グローバル・メジャー株式会社ファンド (適格機関投資家専用)	1,774,131,172円
iTrust世界株式	1,021,889,723円
ピクテ世界株式ファンド (適格機関投資家専用)	661,485,149円

■損益の状況

当期 (自2019年4月11日 至2020年4月10日)

項目	当期
(A)配当等収益	248,726,720円
受取配当金	247,988,752
受取利息	499,860
その他収益金	362,452
支払利息	△ 124,344
(B)有価証券売買損益	△ 1,345,894,173
売買益	955,058,189
売買損	△ 2,300,952,362
(C)その他費用等	△ 5,591,067
(D)当期損益金(A+B+C)	△ 1,102,758,520
(E)前期繰越損益金	5,990,289,331
(F)追加信託差損益金	2,484,302,074
(G)解約差損益金	△ 1,844,759,330
(H)計(D+E+F+G)	5,527,073,555
次期繰越損益金(H)	5,527,073,555

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)その他費用等にはその他費用に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、一部解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

該当事項はありません。